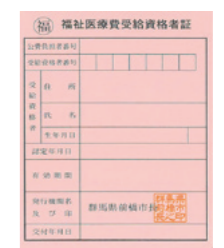


4月から
高校生世代の医療費を無料化

国民健康保険課 ☎027・898・6253

4月から、高校生世代の医療費は入院費だけでなく通院費も無料化します。
助成対象期間は、16歳になる年度の4月1日から18歳になる年度の3月31日まで。就労や婚姻している人も対象です。



● **助成を受けるには申請が必要です**
対象者には福祉医療費受給資格者証を交付します。平成16年4月2日から平成18年4月1日生まれの人(新高2・高3世代)は、申請が必要。1月下旬に申請書を送付します。忘れずに申請してください。
なお、平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれの人(新高1世代)は、自動更新のため、申請手続きは不要です。詳しくは本市ホームページをご覧ください。
☎ 2月28日(月)までに郵送で。国民健康保険課へ
● **学校でのけがなどで受診する場合**
高校生世代の子どもが学校の管理下でけがなどをした場合、原則、福祉医療費受給資格者証は使用できません。

まえばしID
活用アイデアと
名称を募集

未来政策課 ☎027・898・6427

本市では、デジタルの最先端技術と多様性をベースにそれぞれが自分らしく幸せに生きるため、スマートフォンやスマートシートの実現に向けた取り組みを進めています。その構想の中核となるスマホや顔認証、マイナンバーカード個人認証を組み合わせる未来型ID「まえばしID」の活用アイデアと名称を募集します。申し込み方法など詳しくは本市ホームページをご覧ください。



● **公募内容** ① 暮らしのアイデア
② まえばしIDに関するアイデア、スマホを使った便利で生活が楽しくなるアイデア
③ まえばしIDを活用し、具体的なサービスとしての実施を前提としたサービスアイデアに自走可能なビジネスモデルを併せたもの
④ まえばしIDの名称
⑤ 法人、大学・研究所、団体など

記念イベントを開催
文化協会は40周年を迎えます

文化協会 ☎027-289-6521

文化協会創立40周年を記念して、「創立40周年記念のつどい〜今こそつなぎ広げ深めよう前橋文化の輪!」を開催。1月29日(土)のオープニングは書道揮毫会、1月30日(日)は、ゲストステージとして文学館長・萩原朔美と詩人・高橋元吉の曾孫・高橋在也さんの対談、前橋マンドリン楽団による萩原朔太郎自筆楽譜の再現演奏もあります。詳しくは同協会ホームページをご覧ください。



時 展示部門 1月29日(土)・30日(日)、9時～16時(舞台部門) 1月29日(土)10時30分～16時、1月30日(日)12時30分～16時30分
場 昌賢学園まえばしホール
展示部門=書道・仏像彫刻・絵画・写真・短歌・俳句・川柳・漢詩・華道・盆栽の会員作品、40周年記念事業「短歌・俳句・川柳作品展」入選作品
舞台部門=バレエ・ウクレレ・フラダンス・民謡民舞・舞踊・尺八・居合・大正琴・和太鼓・八木節の発表

スマホやタブレットで
確定申告は自宅からできます

前橋税務署 ☎027-224-4371

確定申告は、マイナンバーカード読み取り対応スマホやタブレットからe-Taxで提出できます。詳しくは下記二次元コードからご覧ください。

● **確定申告は早めに**
所得税や個人消費税、贈与税の確定申告会場を前橋問屋センター会館(問屋町二丁目)に開設。会場の混雑緩和のため、時間を指定した入場整理券を配布します。申告会場当日受け取るかオンラインで事前発行してください。詳しくは下記二次元コードからご覧ください。また、還付申告は2月15日(火)以前でも前橋税務署で受け付けています。

時 (平日)2月16日(水)～3月15日(火)<日曜>2月20日(日)・27日(日)、9時～16時
場 前橋問屋センター会館



混雑緩和のため
市・県民税の申告は郵送で

市民税課 ☎027-898-6203

市・県民税の申告は郵送で提出できます。申告書に添付書類と本人確認書類のコピーを同封してください。市・県民税の試算や申告書の作成は本市ホームページでも可能。作成した申告書は印刷して市民税課に郵送できます。

● **申告書類の配布場所**
市・県民税の申告会場の混雑緩和のため、必ず事前に事業所得の収支内訳書や医療費控除の明細書などを作成してください。職員による作成補助は実施しません。

市・県民税申告書や収支内訳書、医療費控除の明細書は、1月17日(月)から市役所市民税課、各支所・市民サービスセンターで配布します。

確定申告用紙は国税庁ホームページからダウンロードするか、郵送を希望する人は前橋税務署(☎027-224-4371)へ問い合わせてください。

Pick up 1月30日(日) 12時30分～16時30分

● **式典**

● **ゲストステージ**

① 萩原朔太郎と高橋元吉の詩～語りピアノ演奏
出演=千葉大大学院医学研究院特任研究員・高橋在也さん

② 「ゴンドラ洋楽会」演奏曲の再現
出演=前橋マンドリン楽団(解説・高橋弘志さん)

③ 萩原朔太郎と高橋元吉、親交100年、孫と曾孫による対談
出演=文学館長・萩原朔美、千葉大大学院医学研究院特任研究員・高橋在也さん

● **コラボステージ**

「四季の彩」と題し、吟剣詩舞道部会と日本舞踊部会、邦楽部会の3部会が合同でステージを披露します。

高橋 在也さん

萩原 朔美

前橋マンドリン楽団